



区報さえき 7.1号

P7・P8編集・佐伯区役所区政調整課
〒731-5195 佐伯区海老園二丁目5番28号
☎943-9703 ㊟923-5098

ささえあい えがおあふれる きぼうのまち

佐伯区だより

広島市佐伯区役所

検索

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/saekiku/>

佐伯区の人口／140,681人(312人増)
佐伯区の世帯数／63,510世帯(770世帯増)
令和3年5月末現在(前年同月比)



海老山からの展望



津久根島

「あまんじゃく伝説」の島を訪ねて

南部に豊かな海の広がる佐伯区の中で唯一の島である津久根島を紹介します。
園地域起こし推進課(☎943-9705、㊟943-9718)

つくねじま
津久根島

※個人所有のため、
上陸はできません

地図には載らない無人島

津久根島は、五日市地区の東南海上約4kmに位置する、ドーム型の小島です。島の周囲は300m余りで、広島湾のほぼ中央部に孤立していることから、古来より航海の目標とされてきました。「あまんじゃく伝説」(後述)の舞台として親しまれ

「あまんじゃく伝説」の湯蓋道空の子孫です!

湯蓋良知さん(68)
中区で好み焼き店を
経営中

ているこの島は、区内の海の見える場所から、曇りの日でも眺められます。所有者の1人である湯蓋良知さん(写真左下)は、「この記事をきっかけに、区民の皆さんが島に興味を持ってくれるとうれしいです」と笑顔で語ります。

島の半円形をイメージしてJR五日市駅南北自由通路の屋根が設計されているなど、区のシンボルの一つとも言える津久根島。海を眺める時は、ぼつんと浮かぶその姿を探してみてください。

島の周辺では
釣りも楽しめます



五日市地区に伝わる「あまんじゃく伝説」

昔、湯蓋道空という村人から尊敬される漁師がいました。しかし、その息子・道裕は、いつも親の言うことと反対の行動をする大変な変わり者で、村人に「あまんじゃく」とあだ名を付けられました。

道空は死の間際、家の近くの海老

山に墓を建ててもらえるよう、息子の性格を考えて、「わしの墓はあの海の上の津久根島に建ててほしい」と言い残しました。ところが道裕は、親の遺言だけでは逆らうまいと、津久根島で道空を手厚く葬り、墓まで建ててしまいました。道裕は最後まで、親の思いに沿うことができなかったのです。

(「五日市町誌(下巻)」より)



津久根島の南側から見た佐伯区

湯来の清流 水内川の 美味しい恵みをご紹介します!

市中心部から車で約45分ほどの時間で出掛けられる湯来町。日本の原風景の残る町内を西から東へと流れる水内川は、上流にダムや堰のない清流で、特別天然記念物のオオサンショウウオなどの多くの生き物がすんでいます。

水内川は、アマゴやアユなどが釣れる釣り場としても人気です。特にアユは、「全国利き鮎会」で4度の準グランプリ受賞歴を持つほど、おいしさに定評があります。

湯来の広大な自然の中で元気に育った魚たちを、皆さんも味わってみませんか。

※水内川で釣りをするときは遊漁承認証(釣り券)が必要です。詳しくは水内川漁業協同組合、同組合HPで
園同組合(☎0829-83-0536) ㊟土曜日、日曜日、祝・休日



水内川(湯来ロツジ裏)

植物公園バックヤードだより⑪最終回 不思議なキノコ「冬虫夏草」

冬虫夏草は、生きた昆虫類に寄生して、宿主の体内から奪った養分で成長するという、独特な生態を持つキノコです。「漢方薬に用いられる希少な高級品」というイメージがあるかもしれませんが、それはごく一部の種類です。世界では500種以上が確認されており、湿度が高い雑木林などで身近に見られます。主な発生期は梅雨時を中心とした夏で、地中に埋まった宿主から発生するもの(地生型)や、樹上などに着生した宿主から発生するもの(気生型)などがあります。



園内で発生したクモタケ

当園内でも、クモに寄生する「クモタケ」やハチに寄生する「ハチタケ」など、さまざまな種類が観察されています。

枯れ葉に隠れてしまうほど小さな冬虫夏草を探すコツは、根気強く目を凝らすことです。「坪」と呼ばれる、冬虫夏草が多く発生する場所を見つけたら、観察日記をつけてみましょう。当園では冬虫夏草の写真や標本を多数展示した「冬虫夏草展」を開催しています(7月25日(日)まで予定)。ぜひお越しください。

※園内での動植物の採取は原則禁止です。冬虫夏草を見つけたら、触らず静かに観察しましょう

園植物公園(☎922-3600、㊟923-6100) ㊟金曜日



地中の様子